



日本共産党 北区議会議員

のの山けん 区政レポート

<https://ken-nonoyama.com/> mail@ken-nonoyama.com

No.788 2026.6.10

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

第2回定例会で補正予算 違法減額の最高裁判決をふまえ

生活保護費 追加給付へ

12日から開かれる北区議会第2回定例会に提出される補正予算で、違法減額の最高裁判決をふまえた生活保護費の追加給付の予算が計上されることになりました。(のの山けん)

2013年から15年までの生活扶助基準の大幅引き下げについて、25年6月27日の最高裁判決は、「デフレ調整に係る厚生労働大臣の判断の過程及び手続には過誤、欠落があった」と指摘し、生活保護費の減額を違法と判断しました。

この判決を受けて、学識経験者で構成する「最高裁判決への対応に関する専門委員会」が25年11月に報告書を取りまとめ、厚生労働省は、従来の水準と新たな水準との差額を追加給付するとしました。

このほど、特別区の平均単価7万6000円が示されたことから、北区は9億5000万円の補正予算を組み、6月から個別算定を進めて10月の支給をめざすとしています。

対象世帯は現在生活保護制度を利用している世帯と廃止になった世帯をあわせ約1万2500世帯ほどになる予定です。

詳細については、北区ホームページか、コールセンターでご確認下さい。

北区生活保護等追加給付コールセンター

0120-962-941 受付時間 8:30~17:15

北区は専用コールセンターを開設。ただし「現在給付の準備を進めているため、給付時期や追加給付額等の詳細についてはお答えできません」としています。



詳しくは↑

エアコン購入費助成の対象を拡大

住民税非課税・高齢者「のみ」から「含む」世帯へ

区議会第2回定例会で、住民税非課税の高齢者世帯へのエアコン購入費助成の対象を拡大する補正予算が計上されます。都の新たな補助金を活用し、現行の65歳のみで構成される世帯から65歳以上を含む世帯へ広げ、2011年以前に製造されたエアコンしかない世帯も対象とします。(のの山けん)



党都議団が都営住宅実態アンケート結果報告学習会

日本共産党東京都議団は7月19日（日）午後3時より全理連ビルで、都営住宅申込者実態調査アンケート結果報告学習会「なぜ難しい？ 都営住宅入居のリアル」を開催します。東京の住まいの課題が

いっそう深刻さを増すなかで、都営住宅への入居を希望する都民の実態と、東京都の住宅政策の誤りを浮き彫りにする初の実態調査となりました。ぜひ、誘いあってご参加下さい。（のの山けん）

ありそうでなかった！

都営住宅申込者のリアルと入居を困難にする「からくり」に迫った初の実態調査

東京都は2026年度も都営住宅の新規建設の予定はなく、新規建設ゼロは27年目となります。「東京都住宅マスタープラン（2023年）」では、「2026年度までに17万1千戸の都営住宅を供給（10年間）」とし、これを既存の空き戸の運用で対応するとしています。しかし都営住宅の入居は、1年間で約8千数百戸の募集に対し、のべ約10万人の申込があるというが実態です。そこで私たちは、都営住宅の入居を希望する都民の実態調査を行い、その実態から出発して、新規建設の必要性を明らかにしたいと考えました。東京都はこうした調査・分析を行っていません。このほど、多くの方に協力いただいた調査結果を報告する準備が整いました。当日は、都営住宅と東京の住まいの未来について、みなさんご一緒に語りあえる機会となれば幸いです。ぜひ会場にお越しください。

2026年6月 日本共産党東京都議団

報告テーマ／報告者プロフィール

都営住宅申込者実態調査アンケートのねらい

原田あきら
都議団議員（杉並区選出）
都市整備委員会委員、都市計画審議会委員、東京学芸大学障害児教育学科専任、江東区、杉並区、練馬区で小学校非常勤勤務。
2003年から杉並区議（4期）、2017年から都議（3期）

都営住宅申込者のリアルー調査に寄せられた声から

尾崎あや子
都議団議員（北多摩第一選出）
都市整備委員会理事、千葉商科大学、私立聖徳女子大学非常勤講師、新宿区主産工会、全国障がい者団体連合会、東京障がい者団体連合会などに所属。2013年から都議（4期）

都営住宅申込者実態調査アンケート結果の概要

市村昌利
NPO法人建設政策研究所専務理事
博士（経済学）、建設現場事務に就く各種調査に関わり、研究員を経て現職。

都営住宅申込者実態調査の総括と展望

佐藤和宏
高崎経済大学地域政策学専攻准教授
東京大学人文社会科学系研究科修士、博士（社会学）、日本学術振興会特別研究員（DC1）、東京大学社会科学研究所特任研究員などを経て、現職

なぜ難しい？ 都営住宅 入居のリアル

日本共産党都議団が、住宅運動に取り組みながら、民間シンクタンク、研究者の協力を得て行った都営住宅申込者の実態調査アンケートの結果報告学習会です。

報告者
尾崎あや子 都議団議員【北多摩第一】
原田あきら 都議団議員【杉並区】
市村 昌利 NPO 法人建設政策研究所専務理事
佐藤 和宏 高崎経済大学 准教授

プログラム
開会あいさつ
報告者発言
会場発言
メッセージ紹介
閉会あいさつ

生活できる東京
公共を数限りなく

主催：日本共産党東京都議団

7.19 日曜日 15:00-17:00 (170名)
全理連ビル会議室

JR 山手線・総武線
「代々木駅」北口駅前 徒歩1分
都営地下鉄大江戸線
「代々木駅」A3 出口正面 徒歩1分

八雲神社例大祭

6日と7日は岩淵町八雲神社例大祭。前夜祭は境内でボーカルグループ Timber と英太鼓の演奏。（のの山けん）

